クリップサイト

黒崎社長

昨年の「国際ホテル・レストラン・ショー」

パッケージソフト開発 販売・運用サポート

AIサービスの新たな可能性

クリップサイト（千葉市）は、ホテル・旅館向けの基幹システム（PMS）「支配人くんNEXT」を提供している開発会社。全国約500以上の宿泊施設に導入されており、その約9割が「1泊2食」を販売する旅館で利用されている。

近年、全国で導入が進んでいる宿泊税の自動計算は、食事を除く室料から算出する必要がある。支配人くんNEXTは、「1泊2食」で登録しても内部データは泊食分離で管理されているため、それまでの運用を変えずに対応可能となっている。

今春販売予定の新バージョンは、WindowsOSの最新開発環境「.NET10」で作成されたアプリケーションとなる。名称は、「支配人くんNEXT2.5」に決定。

同社社長の黒崎雄司氏は、「技術的な説明は省略するが、一番重要なポイントは、Microsoft社の提供するAI分野のサービスが、『.NET10』の環境下で統一的な連携ができ、シームレスな統合が可能になる点にある」としている。

さらに、「PMSに凝縮されているビッグデータ（宿泊実績・オンハンドデータ・利用者の宿泊履歴情報など）と新バージョンで予定しているAI機能との融合が新たな付加価値を引き出せると確信している」とも話す。

クリップサイトは、今年の2月17日から4日間、東京・有明の東京ビッグサイトで開催される「国際ホテル・レストラン・ショー」にブース出展する。「宿泊施設の皆さまの経営を支える新たなツールとして支配人くんNEXT2.5を紹介する。2026年、次のステージにアップデートした姿でお会いできることを心から楽しみにしております」と黒崎氏。

■会社概要

【本社】千葉県千葉市中央区新町３の13　日本生命千葉駅前ビル８階
【創業】1993年
【事業内容】パッケージソフトの開発・販売
【資本金】3000万円

エルゴジャパン

福田本部長

スモーククリア

喫煙ブース・空気清浄機製造

顧客満足度90％を獲得

エルゴジャパンが独自開発した高性能喫煙ブース「SMOKE CLEAR（スモーククリア）」シリーズは、業界最多クラスの5千台以上の導入実績を有す。「大手飲食チェーン店を皮切りに、昨今の訪日外国人旅行者の急増を契機に、ホテルチェーンや地方の老舗高級旅館など宿泊市場でのリピート実績が目立つ」と本部長の福田裕二氏。

「飲食の場で喫煙を希望する人は多くいるため、タバコを吸う人、吸わない人が快適に過ごせる喫煙環境〝クリア分煙〟を実現するスモーククリアを活用して集客力と、施設の付加価値化を促進してほしい」と福田氏。

「〝タバコの煙がブースの外に漏れることや、においが内部に付着しない〟といったありがたいお言葉を頂戴するなど、導入後のタバコのクリア分煙の効果に関する顧客満足度調査では、約90％を記録した」と力説する。

フィルターで有害物質を処理し、浄化された空気を室内に循環させる内部排気式のため、ダクト工事不要。

本体空気清浄ユニット部分には、高い性能を誇るHEPAフィルターを含む多層フィルター構造を採用したことで、「ウイルスを99・995％以上除去する。同時に、厚生労働省が定める技術的基準を全てクリア」したという。最高性能でありながら、ローコストを実現。

また、本体内部の壁面全体でタバコの煙を吸引する仕組みで、喫煙者の髪の毛や衣服が煙臭くなる懸念を払拭。

ほかにも人感センサーを搭載し、人の出入りを感知して、空気清浄運転を開始する。LEDライトも自動的にオン、オフに切り替わるため、消費電力の抑制につながる。

併せて、補用品についても、他社と異なり、一定の期間を設けることなく常時確保し、アフターフォローも万全の態勢を整えた点も特徴。

製品ラインアップは1人用～4人用を取りそろえている。畳半畳分のスペースから設置可能なコンパクトサイズ「スマートミニ」も人気という。

■会社概要

【本社】東京都品川区大崎１の６の４　新大崎勧業ビルディング７階
【創業】2005年９月27日　※前身は、株式会社ジーエーピージャパン：1989年６月13日
【事業内容】喫煙ブース製造、商業施設向け椅子等製造、パーソナルボード製造ほか
【資本金】5000万円
【従業員数】40人

日本イトミック

谷本次長

ＥＩＷＸ―Ｇ300Ａ１

電気給湯機器 企画・製造・販売

宿泊施設のコスト削減に尽力

国産初の老舗業務用電気給湯機器メーカーの日本イトミックのマーケティング部次長の谷本洋太氏に本年の活動方針などを聞いた。

――宿泊市場向けの主力商品について説明を。

給湯や飲料用のお湯を自動で提供する「ホットウォーターディスペンサーEHWDシリーズ」は、旅館・ホテルのビュッフェ会場など飲料サービスの分野で熱湯を用いてオペレーションをする際に活用され、好評を博す。

ワンプッシュで90度以上の熱湯が出湯できるほか、お湯が減った後も段階的に給水と沸かし上げを行う特許取得の「ステップボイル」機能で熱湯の供給を継続し、貯湯量は14㍑を誇る。

――今年販売を強化する製品については。

ビジネスホテルを中心に採用され、2022年10月から展開する宿泊施設に特化した電気瞬間湯沸器「EIWX―G300A1」の設置を提唱したい。幅255×奥行き97×高さ397㎜とコンパクトサイズで、シャワー用途に適した仕様を実現したほか、お湯が必要な時に必要な分だけを瞬間的に沸かし、光熱費を抑制する局所給湯方式を採用した点がポイント。

同時に、貯湯タンク不要で、配管も短く、初期費用やメンテナンスに伴う費用を軽減する。

昨今の光熱費の高騰に頭を悩ます宿泊施設の皆さまの解決のすべになれば幸いだ。

――昨年1月には子会社のホットウォーターアズアサービスに出資した。

昨年4月から活動を本格化した同社は、快適な給湯を月額固定料金で提供するサブスクリプション型のビジネスモデル（性能保証型のPaaSモデル）を展開。

当社も給湯設備を熟知した専業メーカーのノウハウを提供する手段として、給湯機器を運用する施設の管理者様の苦労や悩みを解決するべく出資に至った。

――新春に伴い、読者にメッセージを。

グループ一丸となって業務用エコキュートなどで、カーボンニュートラルや施設のコスト削減の実現に取り組む覚悟。

将来的には、エコキュートの普及率を8割に引き上げることを目標に、最終的には観光立国の実現に貢献していきたい。

■会社概要

【本社】東京都墨田区押上１の１の２　東京スカイツリーイーストタワー24階
【創業】1948年３月
【事業内容】業務用電気給湯機器（温水器、給湯器、湯沸器、瞬間湯沸器、ボイラー、業務用エコキュート、給湯ユニット、水栓等）の企画、設計、開発、製造、販売およびメンテナンス
【資本金】１億円
【従業員】240人